

もっと知って欲しい！
魅力ある農業のこと。
JAのこと。

2021 10
vol.319

あつれ





草を集めて燃やします

正幸さんの父・利男さんは生産性の向上をめざし、苗の一本植えや種々の直播など様々な栽培法に取り組んだそうです。このうち、一本植えでは分けつする本数が慣行栽培と比較して多くなり、収量としてはさほど変わらなかった

研究熱心な父

良質な米を収穫するために、病害虫被害の防止と早期発見が最重要で田んぼの見回りを心がけていると正幸さんは言います。出穂期以降は、カメムシのほ場への侵入を防ぐために畔の草刈りを徹底します。

年は特に、株元までじつくりと水稲の様子を観察しています。例年以上に病害虫被害に気をつけている正幸さんは「ほぼ毎日、ほ場を見回っているけれど病害虫の被害は見当たらないです」と話します。順調な生長を喜びながらも、例年より少し背が高い稲を見て、台風の被害を心配しています。



JA職員と意見交流

と言いますが、一本ずつ手で植える手間から、現在は行っています。また、種もみの直播を行った際には、水稲の生長に伴い、雑草の生長も著しくその処理に大変な労力を要したことから、こちらの方法も現在は行っていないと言います。そんな、こだわりの栽培法を追い求めた父の後を引き継いだ正幸さんも

また、よりよい栽培方法を追い求めています。

「背の高い稲になると、それに比例して穂も長くなるので収量の増加が期待できる」と正幸さん。今年から特別栽培米で使

用が認められた石灰窒素を以前、自家用米を栽培するほ場で試験的に使用したことがあります。その時に、長い穂の稲に生長することを確認していた正幸さんは「今回から使用できるようなになったので収量の増加が期待できます。良質なお米をたくさんの人に食べてもらいたい」と話しています。

さらに魅力ある特別栽培米に

JA特別栽培米部会設立時から加茂支部の支部長を務める正幸さん。

「やましろの恵」を生産者と消費者の両者に

もっと魅力あるお米として認知してもらいたいと言います。

これまで支部長として生産者とJAの架け橋となりエコ米の栽培を続けてきた正幸さん。

「生産者としては、たくさんの方に食べてもらいたいという思いがあります。この生産者としての思いや技術は、草刈りや稲刈りを手伝ってくれる息子にもいずれば引き継いでいきたいと思っています。」と話しています。

支店からの一言

阪口正幸さんからは特別栽培米部の支部長として厳しい意見をいただくこともありましたが、それ以上に熱心に取り組んでおられます。

今後良質な米を生産されることを期待しています。

加茂支店

支店長 森田 千晶

花菜の産地拡大へ

9月6日、JA花菜部会は新規栽培者研修会を開催。新規栽培者9人や経験の浅い部会員が参加して花菜栽培の基本や部会の取り組みについて学習しました。

設立時に14人が1・9haで栽培していた同部会では現在、45人が7・8haで栽培に取り組んでいます。開会にあたり、同部会の澤田康夫部会長は「栽培過程で分からないことがあっても気軽に相談し合え



あいさつする澤田部会長

る部会です。みんなで技術を高め合い、高品質な花菜を栽培しましょう」とあいさつしました。

研修会では、山城産花菜のPRを目的に同部会が昨年、作成した動画を活用しました。動画は、部会員が栽培に取り組む姿勢や部会の活動の様子を紹介しており、部会では主に商談など販促の場面で活用しています。

今後、新規栽培者への技術指導としてベテラン栽培者とJA職員が新規栽培者のほ場を巡回し、定植作業の実地研修を順次実施するなど新規栽培者の支援を行う予定です。

また、研修会で使用した動画にはそのほかにも、花菜をおいしくいただくためのレシピ動画も収録されています。レシピ動画は当JA公式YouTubeチャンネル「やましろ公式茶んねる」で公開していますので、ぜひご覧ください。JA公式ホームページからもYouTubeにアクセスできます。

地域特産物の振興へ

地域特産物振興に向けた新しい取り組みが10月に開始します。

JAでは、今年6月に山城地域を基盤とするもの同士でネットワークを築くことで、山城地域の農業の発展に繋がることを期待して京都大学大学院農学研究科附属農場（木津川市）の視察研修を行い、同農場での研究成果の紹介や生産現場での課題などについて意見交換しました。

その研修を契機として、木津川市鹿背山地区特産の「柿」をテーマにした研修を行うことが実現しました。今後この取り組みは、同研究科



商品を選ぶ来店者

とJAに加えて木津川市、鹿背山柿出荷組合の生産者の4者が一堂に集い、生産現場の現状と課題などについてさまざまな立場から、活発に意見交換を行うことと柿生産の現場を盛り上げていく機会になることを期待しています。

同地区では、9月から10月上旬にかけて「西村早生」が、以降は11月下旬にかけて「富有」がそれぞれ生産されています。

JA農産物直売所木津店・花野果市では「西村早生」の販売が始まり、一足早い秋が感じられると人気です。

医療従事者を応援

J Aでは、今年7月から8月にかけて新型コロナウイルス感染者の治療にあたる医療従事者に感謝を込めてその活動を支援する「医療従事者おうえん定期貯金」を実施しました。

この定期貯金には多くの方から賛同の声がハガキなどを通じてJ Aに届けられ、期間中、総額190億円のお預け入れをいただきました。今回、定期貯金の趣旨

に賛同いただき、お預け入れいただきました皆さんに感謝申し上げます。

お預けいただいた皆さんの思いを届けるため、9月上旬に順次、一般病床250床以上を有する山城地域の医療機関5施設を訪問して目録と山城産宇治茶を贈呈しました。

9月7日には、医療法人啓信会京都きづ川病院で貯金者を代表して十川洋美組合長から同院の中川雅生院長に「日頃から地域医療にご尽力いただきありがとうございます。多くの皆さんに賛同いただいた思いも一緒に贈ります」と目録を手渡しました。

寄附をした5施設は次の通り。

- 医療法人啓信会京都きづ川病院
- 医療法人社団医聖会学研都市病院
- 社会医療法人岡本病院(財団)
- 京都岡本記念病院
- 独立行政法人国立病院機構 京都病院
- 京都山城総合医療センター

組合長つうしん



2021.10

代表理事組合長

とがわ ひろ よし
十川 洋美

「月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月」と万葉の時代から詠み続けられてきたように、一年の中で一番月がきれいに見える中秋の名月、今年は9月21日の満月でした。私の住む地域では多くの家庭で門先にススキや萩を生け、月見団子や芋、栗などの農産物をお供えて十五夜をお祝いします。

ところで、我が集落(加茂町高田)では変わった風習が続けられています。日が落ちて辺りが暗くなると、子どもたちが大挙して各家のお供え物を「たばって」(賜るの方言)回ります。大きな袋やリュックを手に一軒ずつグループになってお供え物を回収して回るのです。

現在では、団子や芋、栗などの代わりにスナック菓子やキャラメル、ジュースなど子どもたちが好きそうなおやつ類を家々でお供えています。コロナ禍でもこの行事は子どもたちの大きな楽しみで、外孫たちも帰って来

ての一大イベントです。

十五夜は、夜を照らす月の光や秋の収穫に感謝し、豊作を祈願するもので、明治生まれの祖母は月に柏手を打って家内安全などのお祈りをしていたものです。私の子供の頃のお供え物は団子やふかし芋、栗などが主でしたが、あそこの家はキャラメルだとかランク付けをして回っていたものです。祖母も孫に恥をかかせまいと芋で作った六方焼やきんつば、手の込んだ焼き菓子などを作ってくれたことが思い出されます。

この風習は江戸時代から始まったと言われていますが、今でも「お月見泥棒」として全国の農村部に多く残っているようです。盗んだお団子を食べた子どもは長者になれる、盗まれた家も縁起が良く豊作になると伝えられているようです。管内では精華町、木津川市の山城町や加茂町のごく限られた地域で受け継がれ、山城町では「たばらしてもらいます」と言って回るようです。

十五夜の満月を見るにつけ、餅つきをしている月うさぎに大きな声で呼び掛けていた幼心を思い出させてくれます。スマホゲームや動画にハマっている孫たちがこうした古い風習に参加することで、眩しい月の光が心に刻まれ、きっと大自然への畏怖の念や持続可能な社会と向き合うときの火種になると信じて、途切れさせずに残していきたいものです。



地域の話

稲刈り各地ではじまる

京の伝統野菜「聖護院大根」の産地である久御山町東一口^{いもあらい}地区では、毎年8月中旬から下旬にかけて稲刈りを行います。

同地区では、聖護院大根の栽培に向けた土壌作りの一環として極早生米を栽培しています。

稲刈りを終わると生産者は、聖護院大根の播種を順次行っていきます。



大型機械で一気に刈り取る



きれいに色付いた果実

イチジク出荷大忙し

城陽市特産のイチジクが旬を迎えています。生産者は早朝、日の出ごろから収穫、出荷作業に追われます。

8月中旬に降り続いた雨で畑が蓄えた水分を吸収して、大きく成長した果実が収穫されています。8月下旬には晴天が続き、気温も高く推移したことから甘いイチジクが収穫できていると生産者は話します。

城陽市ではイチジクの出荷が11月ごろまで続く予定です。

相続セミナーでヒントを

9月11日、「家族で取り組む相続'21」が開講しました。今年は、53の方が受講しています。

当日は、前回参加者の要望を受けて「これだけは知っておきたい2021年のトピック」と題して生産緑地や相続登記の義務化などについてJAの顧問税理士が分かりやすく解説しました。

セミナーは、9月から11月にかけて4回シリーズで開催します。

随時受講者を募集しています。



大きな図を使い説明する



厳正に審査を行う

森さん(京田辺市)が府知事賞

8月19日、茄子部会は2021年度茄子立毛品評会を開催し、森岳人さんが1等1席京都府知事賞を受賞しました。

山城北農業改良普及センターの藤原敏朗所長を審査長に10人の審査員が樹勢や生育状況、栽培管理など6項目を審査しました。

主な入賞者は次の通り。

1等1席 森 岳人(京都府知事賞)

1等2席 奥 智光(山城地域農業振興協議会長賞)

1等3席 西川康史(京田辺市長賞)

やさいの日をPR

8月31日、JA農産物直売所で「やさいの日」をPRしました。

当日は、みんなのよい食プロジェクトのマスクットキャラクター『笑味ちゃん』が描かれた絆創膏を配付しました。

また、現在直売所では産地間交流の一環として京丹後市特産「京たご梨」の販売が9月1日から始まりました。他地域との交流商品の取り扱いを通じて、魅力ある直売所づくりをめざします。



オリジナルグッズでPR



『抹茶濃』商品を提供するお店を紹介！

喫茶チェリー

喫茶チェリーはコーヒーと手作りのパン、ケーキやランチが楽しめるお店。

『抹茶濃』を練り込んだ生地をあんこと丸めた抹茶ロール(右)は抹茶の香りとあざやかな緑色を楽しめると人気の商品。

レンジで10秒ほど温めると、トロツとした生食パンならではの食感が味わえます。



アクセス ● JA農産物直売所田原店・307ふる郷市から国道307号線を西に約100m進み、右手側すぐ。

所在地 ● 宇治田原町郷之口小林33

営業時間 ● 午前8時半～午後6時

定休日 ● 月曜日

連絡先 ● (TEL)0774-99-8700 (FAX)0774-99-7707

S N S ● cherry.mama(インスタグラム)



フレミズ農園開園

9月8日、フレッシュユミズのメンバーは秋冬野菜栽培の定植作業を行いました。

J A本店の花壇を活用し、フレミズ農園として水菜や大根など7種類の栽培に取り組みます。

クワを初めて使うメンバーも多く、J A職員から指導を受けて慣れない手つきでの畝立てにも挑戦しました。

今後、フレッシュユミズでは、メンバーが育てた野菜で料理教室を行う予定です。



畝立てに挑戦

【告知】

「家の光」をご購読中の方にエコープ商品が当たる懸賞クイズを実施します！

■開始時期
2021年11月号から

■応募方法
「家の光」と一緒に配付するクイズに答えて、Eメールまたはハガキでふれあい課宛（15ページを参照）または支店に持参

■締切 毎月末

■当選発表
商品のお届けをもって代えさせていただきます。

家の光 10月号 今月の読みどころ

今月のおすすめは12ページから27ページ「もしものときの危険回避術」です。

火災、事故、野生動物との遭遇、天災時など身近に起こりうる危険。そんな時のとっさの判断を問うクイズでいざという時に備えましょう。

10月号（定価 629円）



撮影：J A京都やましろ

おいしく 食べよう!

今月は…
カボチャの
きんぴら

〈女性部八幡市支部のレシピから〉

材料（4人分）

- カボチャ……………小1/4個 (240g)
- ニンジン……………1/2個 (70g)
- ピーマン……………1個 (30g)
- サラダ油……………小さじ2
- 酒……………小さじ2
- しょうゆ……………小さじ2
- 白ごま……………小さじ2

作り方

- ①カボチャ、ニンジン、ピーマンを千切りにする。
- ②熱したフライパンにサラダ油をひいてニンジンを炒め、火が通ったらカボチャを加えて酒をふり蓋をして蒸し焼きにする。
- ③カボチャに火が通ったらピーマンを加えてサッと炒める。
- ④③をしょうゆで味を調え、器に盛り付けて白ごまをふる。お好みで七味唐辛子をかけてもよい。

げんきっ子 あつまわー!

城陽市

篠原 幸々菜さん(10歳)



「大好きなトマトを育てています」

私は、甘くておいしいトマトが大好きです。多い日には1日4回、朝・昼・晩ごはんとおやつの際にトマトを食べることもあります。



イチジク畑の前で

小学1年生くらいから毎年、家の近くの畑でトマトやキュウリ、ナスなどの夏野菜を育てています。

夏休みの間は毎日水やり、収穫などのお世話をしながら生長の様子を観察しました。そのほかにも、城陽のおじいちゃんやおばあちゃんが育てているイチジクの収穫、パック詰めのお手伝いもしました。

野菜のほかにフルーツも好きなので、今度おばあちゃんたちに作り方を教わってイチゴを育ててみたいです。

元気なお子さん大募集!

現在がんばって何かに取り組んでいるお子さんを募集しています。ご登場いただける方は、15ページの宛先までご連絡ください。

(自薦・他薦を問いません)

くらしと税金



「インボイス制度の事前準備について」

これまで、『あとれ』2021年6月号、8月号でインボイス制度(以下、「制度」)の概要などについて紹介してきました。

今回は、10月1日にインボイス発行事業者の事前登録がスタートしたことから、制度導入(2023年10月1日)に向けた事業者の事前準備について紹介します。

◆売手としての事前準備

- ・ 自身が行う取引において、①何をインボイスとするか(請求書、納品書、レシートなど)、②インボイスの交付方法(電子インボイスの提供など)を検討。

- ・ 制度に対応できるよう必要に応じて、レジや経理・受注システムなどのシステム改修等。
- ・ 継続的に取引を行う取引先である買手に対して、①適格請

求書発行事業者の登録・番号登録、②交付するインボイスの様式、③交付方法の連絡等。

◆買手としての事前準備

- ・ 制度に対応できるよう必要に応じて、経理・発注システムなどのシステム改修等。
- ・ 継続的に取引を行う取引先である売手に対して、①適格請求書発行事業者の登録の有無、②受領するインボイスの様式、③受領方法の確認等。

その他、制度の詳細につきましては国税庁HPをご覧ください。

またJAでは、2023年10月の制度導入に向けて、販売事業に係る制度の説明会を開催する予定です。開催時期等が決まりましたら『あとれ』等を通じてご案内いたします。

キラリ★マイライフ

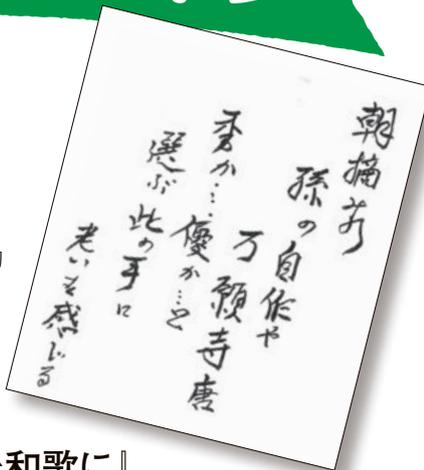
井手町

すぎやま

ふき系

杉山フキエさん

思いのまま
筆を走らせた一句



『思いのままを和歌に』

わが家では、万願寺とうがらしの栽培をしていて私は自宅での選別や箱詰めの作業を手伝っています。

元重君(孫)が万願寺とうがらしを乗せたトラックで帰ってくると「ばあさん頼むでー」と声をかけてくれます。私はその瞬間「さあ、頑張ろう!」と健康で手伝えることの幸せを感じて体がシャキッとします。

そんな日常の中で、作業中にふと思ったことを家族の絆や自然の恵みへの感謝などの気持ちを込めて和歌にしました。

毎日健康で農業を手伝える日常が幸せです。新型コロナウイルスの感染拡大が続いていますが、負けないように頑張りましょう。

進めよう! 国消国産

国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産



[今回のテーマ]

日本の食料供給は大丈夫?

食のグローバル化が加速する中、有事の際にも食料の安定供給が求められています。



(兆円) 農産物輸入額の推移



出典:農林水産省

わが国の食料自給率(カロリーベース)は38%と低迷していますが、農産物輸入額は2000年からの約20年間で約2.3兆円も増加し、6.2兆円となりました。

また、コロナ禍で実際に、約20か国が食料の輸出規制に踏み切りました。食料輸出国もいざというときには、自国内の供給を優先する傾向が分かりました。

食のグローバル化が進む中だからこそ、「国消国産」を進めていくことに大きな意味があります。

耕そう、大地と地域の未来。

命とくらしを守るJA共済

「ひと」「いえ」「くるま」の総合保障で皆さんの一生涯をサポートします！

JAでは、専門知識を持った職員であるライフアドバイザー(LA)が一人ひとりの人生設計に沿った安心なくらしのための提案をさせていただきます。

JA共済の保障についてわからないことがございましたら、JAのライフアドバイザーにご相談ください。



2020年優績恒常推進者表彰を受けた職員

経験豊富なLAにお任せください

(写真上段左から)

坂本宗貴・太田充彦・松邨勇介・中谷龍教・中尾直人
八幡市支店 精華町支店 中宇治支店 東宇治支店 西宇治支店

(写真下段左から)

北本貴亮・十川洋美・竹村 誠・好田健三・古川靖士
木津支店 組合長 常務理事 精華町支店 京田辺支店

これからも、JAが地域密着で皆さんの人生設計をサポートします！

JA介護サービスセンター利用者募集中

● 居宅介護支援

介護サービスを利用するにあたり経験豊富なケアマネージャーが各介護事業所との連絡調整係として常にご利用者さんにご家族に寄り添った介護計画を提供しています。

● 訪問介護支援

ホームヘルパーがご自宅で自分らしい暮らしを続けたい高齢者のお手伝いをしています。一人ひとりの介護計画に沿ってご利用者さんに満足していただけるサービスに努めています。



経験豊富なスタッフ

サービスの利用を検討中の方など、
ご相談は下記までお電話ください。
TEL0774-62-0575
(担当:松尾、釜淵)

訪問介護ヘルパー募集中！

有資格者の方、または有資格者をご存じの方は、
ぜひ下記までお申し込み、ご紹介ください。
TEL0774-64-7855 (担当:松尾)

寅年さんこの指と〜まれ

「あとれ」2022年1月号で新年号企画として寅年生まれの方のお写真と年賀状をご紹介しますコーナーを予定しています。

現在、このコーナーにご登場いただける方を募集しています。お子さまの成長記録や還暦記念にいかがでしょうか。

寅年生まれの皆さんからのご応募をお待ちしています。

ご登場いただける方

山城地域在住で寅年生まれの方

応募締切

2021年10月31日(日)

※お寄せいただく個人情報は、当コーナーの目的以外には使用いたしません。



ご応募・お問い合わせ

お名前・ご住所・電話番号・性別・生年月日を明記して15ページ下欄の宛先までお願いします。

中途採用職員募集のお知らせ

JAでは、正職員として働いていただく誠実で活力ある人材を募集しています。

採用条件等の詳細は当JAホームページ(<https://ja-yamasiro.com>)をご覧ください。

やる気と熱意がある方のご応募をお待ちしています!

採用予定人数 若干名

募集期間 随時

職種 信用、共済、営農、購買業務、その他農業協同組合業務全般

応募資格 大学・短大卒の35歳(生年月日が1986年4月2日以降)までの者

※関連業務の資格保持者は高校卒業等も可能
要普通自動車免許

応募方法 必要な書類を郵送または、持参にて提出

①履歴書、②職務経歴書、③卒業証明書の写し

選考 書類選考

一次試験…適性検査・事務能力検査

二次試験…面接

お問い合わせ・
お申し込みは

JA京都やましろ 総合企画部 人事教育課

〒610-0331 京田辺市田辺鳥本1-2

TEL 0774-62-1200

直売所 イベント情報

五里五里市 ☎0774-53-0072

城陽市特産のあらす芋(サツマイモ)、富有柿、新もち米など秋の味覚が入荷します。新米の販売も予定しています。お楽しみに!

四季彩館 ☎075-983-8181

食欲の秋です! 1,000円以上お買い上げの方に「カレーの野菜セット(ジャガイモ、タマネギ、ニンジン)」をプレゼント!

ここにこ市 ☎0774-63-6677

京田辺市の特産品「えび芋」をぜひご賞味ください。絶品です! 数種類のサツマイモも取り揃えています。

なごやか市 ☎0774-82-2046

月末にかけて新米フェアを開催! 毎週火曜日は火曜市(お楽しみデー)。27日、28日はポイント2倍デー!

307ふる郷市・宇治茶の郷 ☎0774-88-2629

食欲の秋! 蔵出しの味噌を販売! すりみそ、こうじみその2種類です。一度お試しください。フルーツも多数ご用意! 20日、21日はポイント2倍デー!

グリーンマーケット精華 ☎0774-94-5698

愛菜館 ☎0774-72-5459

秋の味覚、黒枝豆が旬を迎えます。多数入荷予定ですので、ぜひご来店ください。

花野果市 ☎0774-72-0080

木津川市鹿背山地区特産の柿をはじめ、栗、サツマイモなど秋の味覚でにぎわいます。13日、20日はポイント2倍デー! さらに20日は、はつか市を開催!

登録はお済みですか? -営農メール配信サービス-

組合員および、そのご家族の皆さんを対象に営農に関するさまざまな情報をいち早く配信するサービスを行っています。

営農だより・営農技術情報のほか、病害虫発生情報・補助事業情報などを速やかにお知らせします。

ぜひ、ご登録いただいで農業経営にお役立てください。

営農メール配信サービス (8/1から8/31の配信内容)

- 営農技術情報
(大雨後の技術対策、今後の台風に備える農作物等の対策)
- パイプハウスリース事業のご案内
- 山城産米食味コンテスト出品募集
- 秋用肥料農薬予約申込について
- いもち病にご注意
- 大雨対策について

ご登録がまだの方へ

スマートフォンやタブレット端末等で右のQRコードを読み取り、登録フォームからお手続き願います。

なお、当組合ホームページからもご登録いただけます。





「あなたの声を聴かせてください」運動の主な内容

「あなたの声を聴かせてください」運動を通じて組合員や利用者の皆さんのさまざまなご意見・ご要望をいただき、事業運営に反映させていただきます。

年金定期貯金は魅力的な商品ですが、若い世代も対象となる貯金商品も提供していただきたいです。



現在、年金予約定期やATM定期など年金定期以外にもご利用いただける商品をご用意しております。ぜひ、ご利用いただきますようお願いいたします。今後とも皆さんのご要望を踏まえた商品の提供を検討してまいります。

女性部のイベントが中止や延期となり、残念です。今後、開催されることを楽しみにしています。



いつも女性部活動にご参加いただき、ありがとうございます。サークル発表会については、新型コロナウイルス感染症の拡大

状況を踏まえて延期とさせていただきます。サークル発表会を含め、今後のイベントについても参加者の健康と安全を最優先に考慮しつつ、開催について前向きに検討していきたいと思っております。

抹茶アイスクリームを食べました。名前のように抹茶が濃くて大変おいしかったです。



抹茶アイスクリームは新企画商品として各支店や直売所のほか、楽天市場・宇治茶NAVIでも多くの皆さんにお買い求めいただきありがとうございました。年間を通じて販売を計画しておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

提携ATMの利用者手数料を見直すとのことですが、どのような内容ですか、教えてください。

また、優遇ポイントサービスの対象取引の販売代金について毎月5万

円以上となっておりますが、茶のように年間の売上が短期間に入金されるものについては年間のポイントにできないのですか。



JAバンクでのお取引内容をポイントに換算し、提携先ATM(コンビニ・ゆうちょ銀行)での入出金手数料が最大月5回まで無料となりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

なお、手数料有料化につきましては全国一律、優遇ポイントサービスは京都府統一となっております。ご意向につきましては、上部団体に要望させていただきます。

銀行では、現金封筒を無くすところもありますが、JAはどうされますか。



現時点におきましては、現金封筒を廃止する予定はございません。

JAの近況

	2021年8月末	2020年8月末
組合員数	31,432人	31,738人
第1号組合員	13,529人	13,529人
第3号組合員	17,903人	18,209人
貯金残高	3,533億8,145万円	3,532億8,083万円

	2021年8月末	2020年8月末
貸出金残高	490億0,534万円	449億1,320万円
長期共済保有高	6,647億3,777万円	6,956億0,273万円
販売品取扱高	37億2,753万円	32億3,214万円
購買品供給高	12億8,950万円	11億4,676万円

10月の各種無料相談日など

相談日は変更になる場合がございます

予約制



- 予約制です。各開催日の1週間前までに支店備え付けの申込書にご記入のうえ、窓口でお申し込みください。
- 定員になり次第締め切らせていただきます。お申し込み後のキャンセルはご遠慮ください。

税務相談		法律相談	
市原会計事務所	宇治田原町支店	12日(火) 午後	中川泰臣弁護士 6日(水) 9:00~本店
	城陽支店	13日(水) 午前	
	井手町支店	13日(水) 午後	
	山城支店	14日(木) 午前	
	京田辺支店	14日(木) 午後	
	久御山町支店	20日(水) 午前	
	八幡市支店	20日(水) 午後	
黒木正税理士	中宇治支店	20日(水)	近畿合同法律事務所所属弁護士 27日(水) 9:00~本店
	加茂・和束町支店	21日(木) 午前 (会場:加茂支店)	
	南山城村支店	21日(木) 午後	
	精華町支店	27日(水) 午前	
	木津支店	27日(水) 午後	

お困りごとはまず、JA 総合相談窓口へ

JAは総合事業の強みを活かして、皆さんのお困りごとの解決に向けてお手伝いする総合相談窓口を各支店に設置しています。まずは、JA各支店にご相談ください。

お知らせ

ATM手数料の一部有料化について 2021年10月1日(金)から変わります

この度、提携ATMご利用手数料の改定に至りましたが、**組合員の方や給与振込、年金振込、各種ローンでJAをご利用の方は、ご利用状況に応じて優遇ポイントプログラムを適用し、提携ATMご利用手数料を最大月5回まで無料とさせていただきます。**

提携ATMご利用時間・ご利用手数料

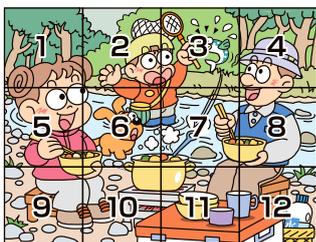
提携先	平日		土・日・祝日
	8:45~18:00	~8:45	利用可能時間帯
		18:00~	
出金・入金		出金・入金	
コンビニATM	110円	220円	220円
ゆうちょ銀行	110円	220円	220円

※府内JA、三菱UFJ銀行は今まで通りご利用いただけます。(2021年10月1日から)

詳しくは、お近くの支店までお問い合わせください



正解者の中から抽選で10名の方に「図書カード500円分」をお送りします。



下のイラストには上のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左の枠内の数字で探してください。

前回の答え「1,3,6,10,12」でした。

応募締切は
10月15日です

第25回

やましろの四季

フォトコンテスト
入選作品のご紹介

パシヤ



佳良賞

「秋色」

木村 陽一さん
撮影場所・木津川市



おたより

採れたての夏野菜をたくさんいただきました。さつそくスマホで調理方法を検索。「なるほど」と感心しながらおいしくでき、おかげでレパートリーも増えました。便利な世の中になりましたね。

井手町 近藤明子さん

季節の野菜作りがうまいお父さん。今年は珍しくメロンに挑戦しました。ちょうど良い大きさになったので収穫しても味は：。曰く「はじめでだから勝手がわからないのや」と。来年リベンジしてくださいね。

京田辺市 所川和美さん

昨年購入したブルーベリーの苗が大きくなり、甘くておいしい大きな実ができました。そのまま食べるとジューシーでプチッと弾ける食感！凍らせて食べると、ひ

んやり冷たくシャリツとした食感！来年もたくさん実りますように。

城陽市 望月愛奈さん

今年、カボチャの種をまいたら芽が出てきたので、玄関にゴーヤと並べて植えました。プランターなのでだめもとと思いつつ肥料や水をやりながら一つでも実をつけてほしいなと願っていると、その願いが届いたのか15cmくらいのカボチャができました。毎朝、カボチャを見ては「頑張ったね、ありがとう」と声をか

けています。

京田辺市 上村容子さん

エアロビ体操で心地よい汗を流しました。動きながら手を動かす。単純なだけけれど十分汗が流れて「爽快」でした。

宇治田原町 川村浩子さん

私はイチジクが大好きです。城陽のイチジクは甘く、皮も薄くてとてもおいしいです。毎年イチジクを私たちに届けてくださる生産者さんのご苦労がよく分かりました。店頭に並ぶのが待ち遠しいです。

宇治市 高見幸子さん



木津川市 金池満子さん



宇治市 小山悦子さん



井手町 古川雅子さん



八幡市 上野則子さん



木津川市 野村嘉宏さん

クイズの答え・お便り・イラストなどはこちらまで

※お寄せいただきましたお便り、eメールの個人情報につきましては、おたよりコーナーの目的以外には、使用いたしません。

- ①クイズの答え
 - ②関心を持って読んだ記事
 - ③お便り・イラスト・写真など
- おたよりコーナーなどで紹介する場合があります。
(ハガキ裏面)

610-0331 京田辺市田辺鳥本1の2
JA京都やましろ
ふれあい課宛
あなたの住所
氏名

当選者発表

(317号)

宇治市 金子茂代
城陽市 古川久子
京田辺市 山寺本一
井手町 橋本寿子
宇治田原町 永井麻美
精華町 市田圭子
津川市 浅田正美
生

表紙写真

久御山町では、聖護院大根の播種に向けて8月下旬から早場米の刈り取りが行われました。

編集後記

来年1月号の新年号特別企画にご登場いただける方を募集しています。寅年生まれの皆さんからのご応募お待ちしております。(も)

✉ eメールアドレス : atore@ja-yamasiro.com

JA市民農園利用者募集中

野菜を育てる醍醐味は、手をかければかけた分だけ野菜が応えてくれることです。時として、思いのままにならないこともあります。それもまた楽しさのうちです。

自分が育てた野菜は、他にはかえられないおいしさがあり、栽培中の苦勞も忘れさせてくれます。

JA市民農園で栽培と収穫の楽しさを味わいませんか。



農園所在地 ▶ 城陽市久世北垣内141

ご利用にあたって

- 契約期間** 1年(自動更新)
- 面積** 3m×5m(1区画)
- 利用料** 13,200円(税込)/年
- 栽培作物** 野菜または1～2年生作物
- その他** 簡易トイレ、農作業用テント、駐輪場あり ※駐車場はございません。

JA市民農園のココがおすすめ /

- 栽培相談会でJAの営農指導員から直接プロのワザをお伝えします。
- 野菜苗や肥料などをご紹介します。
- 定期的に野菜づくり教室を開催しています。

お問い合わせ先 JA京都やましろ城陽支店 TEL:0774-53-0050(平日:9時～17時)

(株)ジェイエイヤマしろファーム

研修生募集

ジェイエイヤマしろファームでは、将来、農業で独立するため農業生産に取り組もうとする元気で明るい方を募集しています。

募集内容

- 研修場所** 京都府綴喜郡井手町多賀流田19-3
- 研修時間** 8:30～17:00(季節により変動あり)
- 募集資格**
 - 心身ともに健康であること
 - 農業に対する強い意志と意欲がある
新規就農希望者や農業後継者
 - 研修期間終了後もJA京都やましろ管内に居住し就農できる者
 - 農の雇用事業または農業次世代人材投資事業(準備型)の要件を満たすこと



JAでは2013年から農業経営者の育成や地域特産物の研究・開発と振興を目的に「株式会社ジェイエイヤマしろファーム」を設立しました。

同社では山城地域で新たに就農を希望する方を受け入れ、栽培技術の習得を支援しています。

詳しい内容につきましては下記へお問い合わせ下さい。

JA京都やましろ 営農部(担当:辻尾) TEL:0774-62-5890(お問い合わせ時間 平日:9時～17時)

